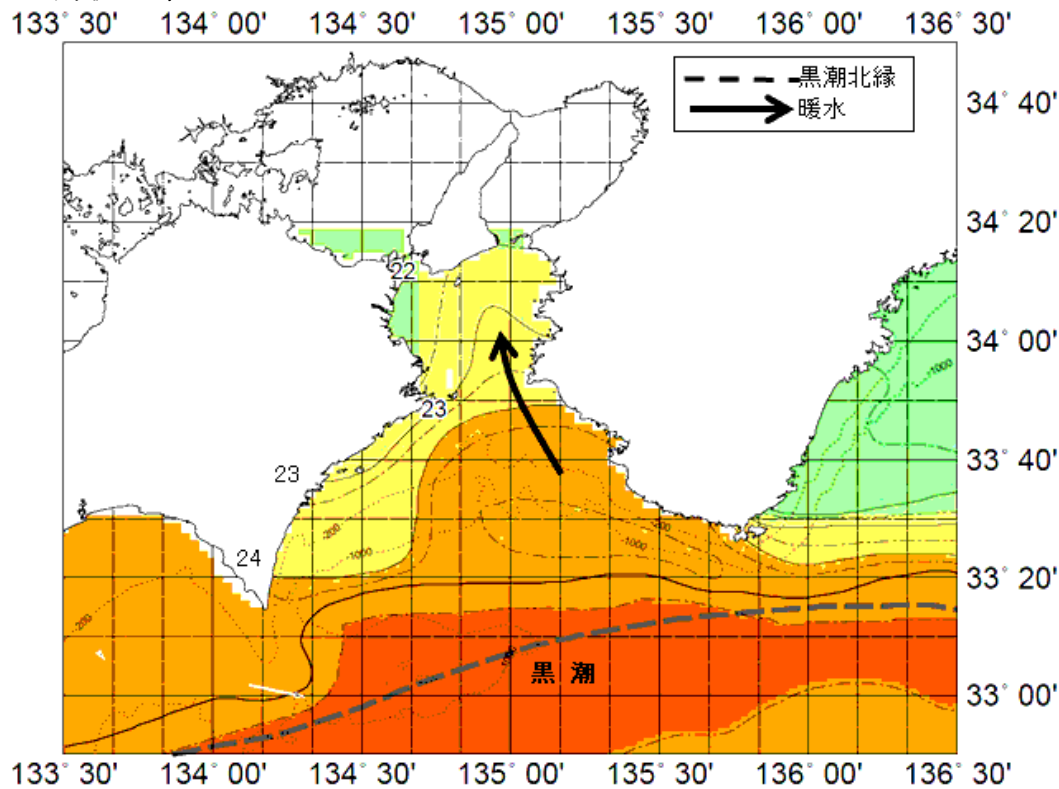


1. 海況の経過

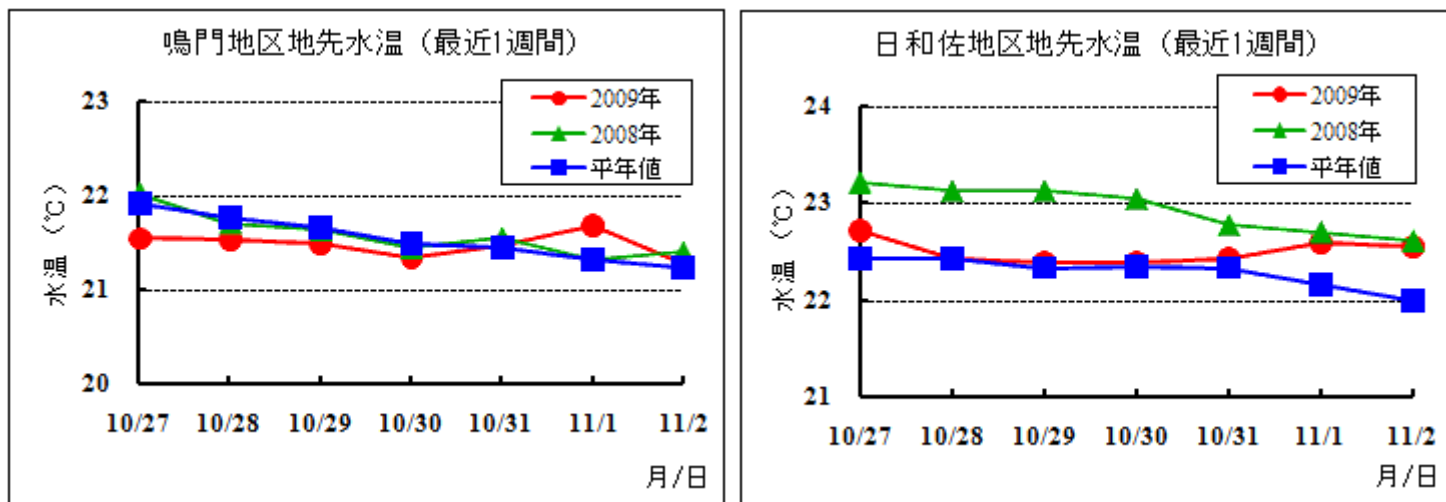


海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H21.11.02)を示した。
 黒潮は、室戸岬沖と潮岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖で著しく離岸、足摺岬沖でやや離岸している。
 黒潮本流の表面水温は25～26℃台である。
 徳島県沿岸の表面水温は、播磨灘が21℃台、紀伊水道が21～23℃台、海部沿岸が22～24℃台である。
 紀伊水道外域では、黒潮が接岸している影響を受け、1ヶ月程度継続して、潮岬西方海域から和歌山県沿岸に沿って暖水が流入している。また、紀伊半島西沖合にやや低い水温域がみられる。

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」の21.3～21.7℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の22.4～22.7℃、牟岐地区は「平年並み」～「やや高め」の22.0～23.0℃で推移した。



2. 漁況の経過

- すくい網:**海部沿岸で、ウスバハギが0.3トン(1日1隻当たり54kg)水揚げされた。
- 小型定置網:**海部沿岸で、アオリイカが0.4トン(同6kg)、カマス類が0.3トン(同15kg)、中主体にタチウオが2.0トン(同58kg)、ヒラソウダが1.3トン(同33kg)、マメ主体にマアジが0.4トン(同64kg)、マルソウダが0.4トン(同14kg)水揚げされた。
- 船びき網:**海部沿岸で、小主体にタチウオが1.6トン(同547kg)水揚げされた。
- 釣り:**海部沿岸で、アオリイカが1.1トン(同11kg)、大・小主体にタチウオが4.2トン(同54kg)、海部沖合で小主体にキハダが0.3トン(同151kg)、紀伊水道で中主体にサワラが0.8トン(同19kg)水揚げされた。
- パッチ網:**紀伊水道で、シラスが4.8トン(同75kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 10月26日～11月01日 県下6漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
すくい網		ウスバハギ	6	325	54	
小型定置網	海部沿岸	アオリイカ	68	430	6	
		カマス類	20	296	15	
		タチウオ	35	2,046	58	中主体
		ヒラソウダ	40	1,316	33	
		マアジ	6	384	64	マメ主体
		マルソウダ	29	403	14	
		船びき網		タチウオ	3	1,642
釣り	海部沖合	アオリイカ	101	1,127	11	
		タチウオ	78	4,206	54	大・小主体
		キハダ	2	302	151	小主体
	紀伊水道	サワラ	44	845	19	中主体
パッチ網		シラス	64	4,800	75	

週間予報:

黒潮は、室戸岬沖は「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の20℃台、日和佐地先は「平年並み」～「やや高め」の21℃台前半で推移する見込み。

他県情報(和歌山県)

ひき縄で、カツオ 1.0トン(1日1隻あたり7kg)、タチウオ 2.8トン(同19kg)、釣りで、メジロ 0.9トン(同5kg)、スルメイカ 1.1トン(同6kg)、サバ 1.7トン(同10kg)、タチウオ 1.3トン(同7kg)、イサキ 1.4トン(同8kg)、マアジ 0.2トン(同1kg)、パッチ網でシラス 16.3トン(同212kg)水揚げされた。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上